

## 施主様用





快適に使用していただくために

## 取扱説明書 自然浴生活

## リモコン送信器

- AF7 -

この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。

安全に関する記号	記号の意味
 警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
 注意	取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
 お願い	取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。
 補足	説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

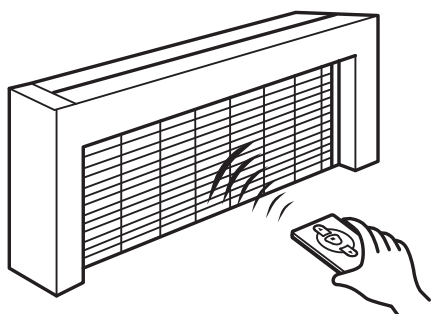
## もくじ

1. 安全のために必ず守ってください	1
2. 各部の名称	2
3. リモコン送信器の登録方法	2
3-1 リモコン送信器の登録(遠隔登録)	2
3-2 受信機へのリモコン送信器の登録(直接登録)	4
3-3 リモコン送信器登録の抹消	4
3-4 シャッター修理専用窓口フリーダイヤル	4
4. 使用方法	5
4-1 リモコン送信器の操作方法	5
4-2 ご注意とお願い	5
5. 電池の交換方法	6
5-1 リモコン送信器の電池交換	6
6. 仕様	6

●製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

# 1 安全のために必ず守ってください

## 警告



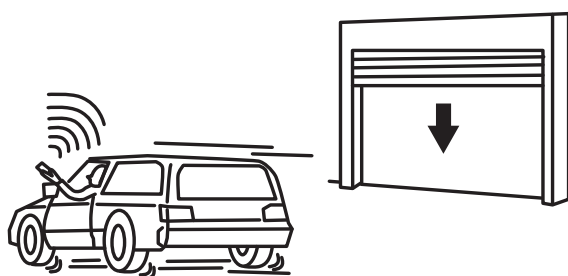
- リモコン送信器で操作する場合は、開閉が終わるまでシャッターが見えるところから離れないでください。人や物があった場合、シャッターにはさまれるなど重大な事故になるおそれがあります。
- お子様にはリモコン送信器の操作はさせないでください。誤ってシャッターにはさまれるなど重大な事故になるおそれがあります。

## 警告



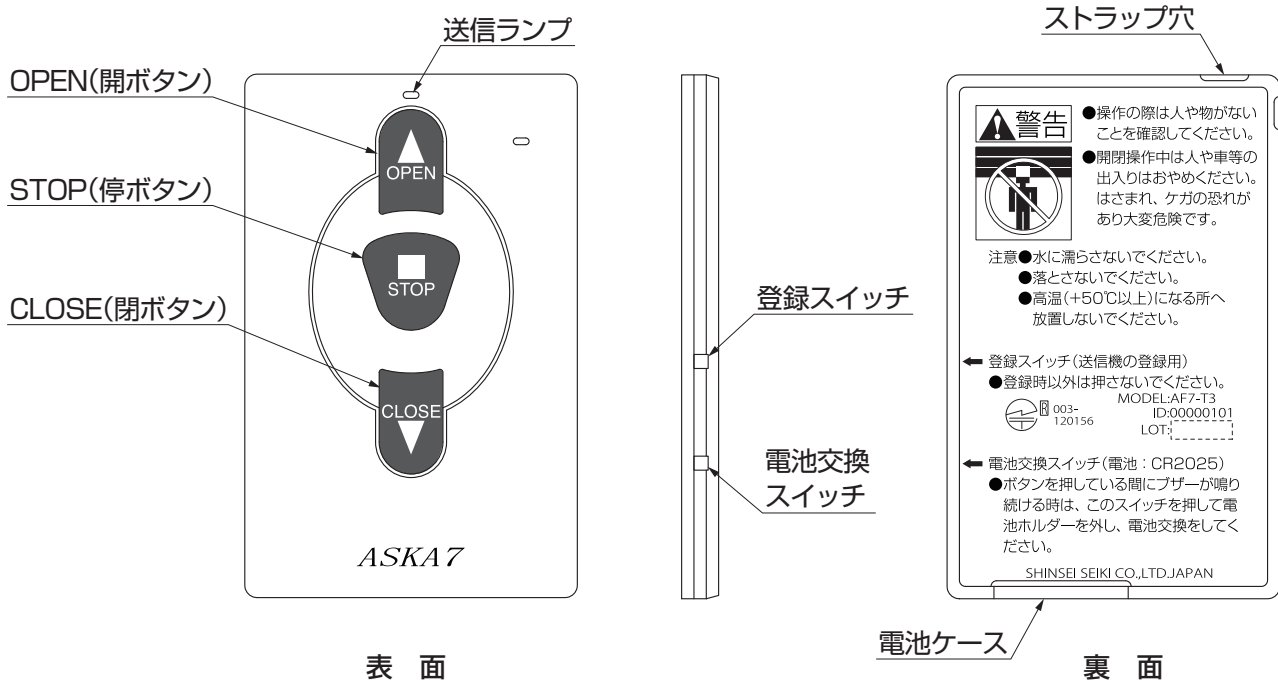
- リモコン送信器をズボンの後ポケットなどに入れないでください。誤ってボタンを押してシャッターが動き、シャッターにはさまれるなど重大な事故になるおそれがあります。

## 警告



- 車内からリモコン送信器で操作する場合は、開閉が終わるまでシャッターが見えるところから離れないでください。人や物があった場合、シャッターにはさまれるなど重大な事故になるおそれがあります。

## 2 各部の名称



### 補足

- 「ワイドシャッター Fタイプ」、「ワイドシャッター Cタイプ」には、リモコン送信器が最初から2個付属していますが、登録済リモコン送信器は1個です。

## 3 リモコン送信器の登録方法

### 3-1 リモコン送信器の登録（遠隔登録）

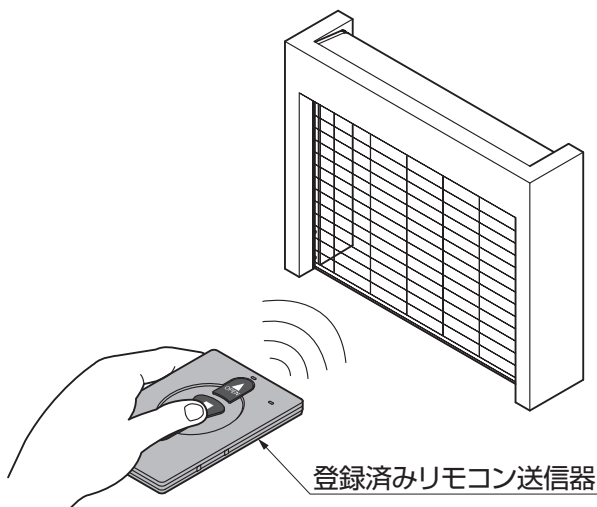
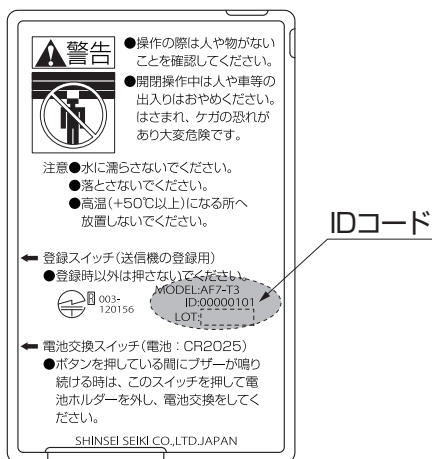
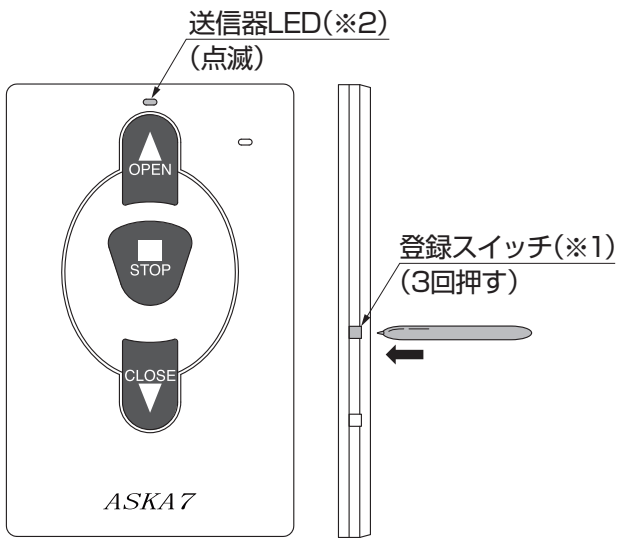
#### お願い

- このリモコン送信器はシャッター側受信機に登録をする必要があります。そのままではシャッターの開閉や停止操作はできません。
- リモコン送信器をシャッター受信機へ登録するには、シャッター商品に付属している「登録済リモコン送信器」が必要です。
- リモコン送信器の登録はシャッターの近くで作業をしてください。
- シャッターを2台以上設置している場合、リモコン送信器の登録をしない方のシャッターはあらかじめ電源をOFFにしてください。電源をOFFにしないと、そのリモコン送信器も登録してしまいます。
- 電源をOFFにする方法は、シャッターに付属している取扱説明書「シングルシャッター Cタイプ・Fタイプ<取扱説明書コード：UD086>」・「ワイドシャッター Cタイプ・Fタイプ<取扱説明書コード：UD087>」の「2.各部の名称」にしたがって安全ブレーカーをOFFにしてください。

#### 補足

- リモコン送信器の登録には、「登録済リモコン送信器」と「登録するリモコン送信器」が必要です。（登録するリモコン送信器の裏面に書かれているIDコードが登録するのに必要になります。）

## 3-1 リモコン送信器の登録（遠隔登録） つづき



### 補足

●リモコン送信器を追加する際、登録済みの送信器をシャッターに向けて登録作業をしてください。

- 登録済送信器の側面にある「登録スイッチ」を、先の細い棒状のもので3回押してください。(※1)
  - ブザーが1秒間鳴り送信器LEDが点滅して、送信器は通常モードから登録モードに移行します。(登録モード中は送信器LEDが点滅します。)(※2)
  - 登録モードは60秒経つとブザーが3回鳴って、自動的に通常モードに移行します。通常モード移行後は送信器LEDが消灯します。
- 登録済送信器のLEDが点滅中(登録モード中)に下記【例】を参考の方法で、追加で登録する新しい送信器のIDコードを入力します。

### 【例】

登録する新しい送信器のIDコードが「07650043」の場合

IDコード	IDコード入力ボタン操作
0	何も押さない
↓	STOPを1回押す
7	OPENを7回押す
↓	STOPを1回押す
6	OPENを6回押す
↓	STOPを1回押す
5	OPENを5回押す
↓	STOPを1回押す
0	何も押さない
↓	STOPを1回押す
0	何も押さない
↓	STOPを1回押す
4	OPENを4回押す
↓	STOPを1回押す
3	OPENを3回押す
	STOPを1回押す

- IDコードの入力が完了したら、登録済送信器の登録スイッチを1回押してください。
  - 登録済送信器のブザーが1秒間鳴り、その後受信機からブザーが鳴って登録が完了します。
  - 登録が完了したら、新しい送信器で動作確認を行なってください。

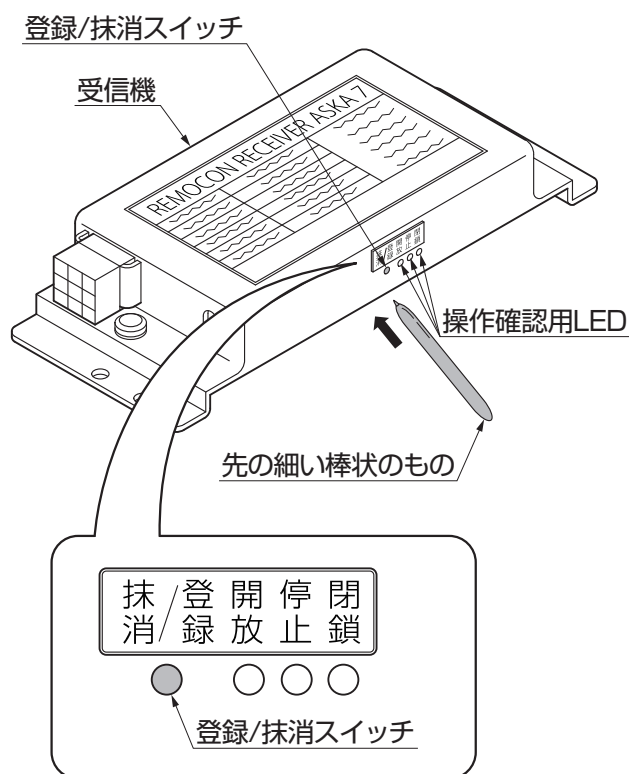
### 補足

- 入力回数を間違えた場合は「CLOSE」ボタンを押して、もう一度IDコードを最初から入力してください。
- 登録を途中で中止したい場合は、1分間送信器の操作をしないでください。(1分後に登録モードが解除され、通常モードへ自動的に移行します。)

## 3-2 受信機へのリモコン送信器の登録（直接登録）

### お願い

- リモコン送信器を直接受信機に登録するには、シャッターケース内の操作が必要です。自分でシャッターケースを開けて操作しないでください。シャッターが動かなくなるおそれがあります。
- 「登録済みリモコン送信器」を破損または紛失した場合は、次の登録操作を下記「シャッター修理専用窓口フリーダイヤル」に依頼してください。なお、作業は有償です。



- ①シャッターケース内の受信機側面にある「登録/抹消スイッチ」を、先の細い棒状のもので3回押してください。
  - ・受信機は通常モードから、登録モードに移行します。
  - ・登録モード中は受信機のブザーが連続音で鳴り続けます。
- ②ブザーが鳴っている間(登録モード中)に、登録するリモコン送信器の「STOP」ボタンを押してください。
  - ・ブザーが鳴り止め、再度1秒間ブザーが鳴ってリモコン送信器が登録されます。
- ③登録が完了したら、受信機の「登録/抹消スイッチ」を1回押してください。
  - ・ブザーが鳴り止め、通常モードに移行します。

## 3-3 リモコン送信器登録の抹消

### お願い

- シャッター側受信機に登録したリモコン送信器を紛失したり盗難にあった場合は、防犯のために登録を抹消することができます。
- 登録の抹消は、下記のフリーダイヤルに依頼してください。なお、作業は有償です。

## 3-4 シャッター修理専用窓口フリーダイヤル

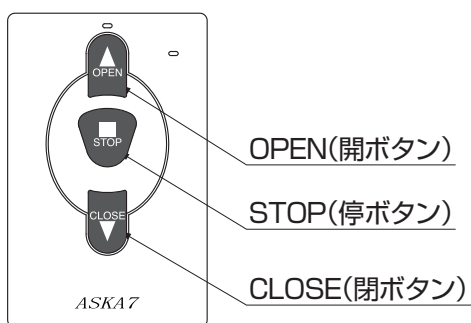
シャッター修理専用窓口（365日 24時間 緊急修理の依頼を受け付けています）

0120-113-398

## 4 使用方法

### 4-1 リモコン送信器の操作方法

#### (1) シャッターをあける操作



- ①シャッターをあけるときは、リモコン送信器をシャッターに向けて「OPEN ボタン」を押します。
- ②シャッターは全開すると自動的に止まります。

#### (2) シャッターを閉める操作

- ①シャッターを閉めるときは、リモコン送信器をシャッターに向けて「CLOSE ボタン」を押します。
- ②シャッターは全閉すると自動的に止まります。

#### (3) シャッターを途中で止める操作

- ①シャッターを途中で止めるときは、リモコン送信器をシャッターに向けて「STOP ボタン」を押します。
- ②シャッターは任意の位置で止まります。

#### 補足

- 特定小電力リモコンのため、頻繁に送信器のボタン操作を行なうと一時的に送信できなくなります。2秒以上の間をおいて操作してください。

### 4-2 ご注意とお願い

#### お願い

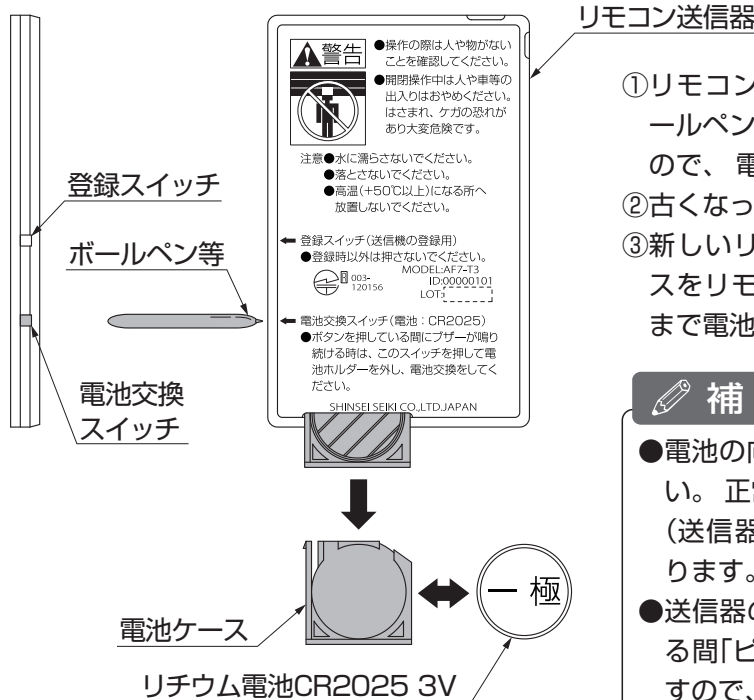
- リモコン送信器をそのまま車のダッシュボードなど高温になるところに放置しないでください。変形や故障の原因になります。直射日光のあたらない場所に保管してください。
- リモコン送信器をズボンの後ポケットなどに入れないでください。リモコン送信器が破損するおそれがあります。

#### 補足

- リモコン送信器の実用到達距離は約20mですが、周囲の環境で短くなる場合があります。

# 5 電池の交換方法

## 5-1 リモコン送信器の電池交換



- ①リモコン送信器の側面の「電池交換スイッチ」を、ボールペン等の先で押すと電池ケースがスライドしますので、電池ケースを送信器から引出します。
- ②古くなったリチウム電池を取外します。
- ③新しいリチウム電池 CR2025 を入れて、電池ケースをリモコン送信器に戻します。「カチッ」と音がするまで電池ケースを差込んでください。

### 補足

- 電池の向き(+、-の極性)を間違えないでください。正常に作動しなくなります。(送信器裏面が「一極」、送信器表面が「+極」になります。)
- 送信器の電池容量が低下するとボタンを押している間「ピッピッピッピッ…」と音が鳴り続けますので、新しい電池(CR2025 3V)に交換してください。

# 6 仕様

## リモコン送信器

形 式	リモコン送信器 AF7
出 力	1mW 以下(工事設計認証取得済)
送信機周波数	426.075MHz
使用電池	リチウム電池 CR2025 1個
電池寿命(※1)	約1年
使用温度範囲	0~+50℃
実用到達距離(※2)	約20m以内
重 量	30g

### 補足

- 電池の寿命は、1回の押し時間が1秒で1日に10回操作したときの目安です。スイッチを押している時間や1日の操作回数で電池の寿命は異なります。(※1)
- リモコン送信器の実用到達距離は約20m以内ですが、周囲の環境で短くなる場合があります。(※2)

# リモコン送信器-AF7-保証書

製造No. (商品名シールNo.)		
保 証 期 間	対 象 部 品	期 間 (お引渡し日より)
	本 体	2 ヶ 年
	但し電装部品	1 ヶ 年
お引渡し日	年 月 日	
お 客 様	ご住所	
	お名前	様
	電 話	( )

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。

※お引渡し日、お客様名、施工店名及び製造No.が不明の場合は、保証しかねますので施工店に必要事項の記入をご依頼ください。又本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

施 工 店	住所・店名	(印)
	電 話	( )

株式会社 LIXIL

〒136-8535 東京都江東区大島2-1-1

## 1. 保証者

株式会社LIXIL

## 2. 保証の対象者

当該商品の所有者

## 3. 対象商品

トステム、新日軽、TOEXのブランドで販売しているエクステリア商品、ガーデンリビングファニチャー&グッズ商品

## 4. 保証内容

取扱い説明書・表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。

## 5. 保証期間

当該商品の施工完了日(お引き渡し日※)から起算して2年間。(電装部品及び木製部品については1年間)ただし、施工を伴わない商品及びガーデンリビングファニチャー&グッズ商品についてはご購入された日から起算して1年間。

※注)新築分譲住宅の場合は、建築主さまへの引渡し日。

## 6. 品質保証の免責事項

保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

- ①当社の手配によらない第三者の加工、組立て、施工(基礎工事、取付工事、シーリング工事、電気工事など)、管理、メンテナンスなどの不備に起因する不具合(海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色、腐食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下、工事中の養生不良による変色や腐食など)。
- ②取扱い説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどに起因する不具合(例えば、雪下ろしや操作上の注意などの注意シール内容の不励行による破損など)。
- ③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取り付けられた場合の不具合(例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷地での作動性や凍結に起因する不具合など)。

④建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合。

⑤商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗・摩耗など。木製品のさく裂、ヒビ割れ、変色、ねじ、ボルトの緩みや釘の浮きなど)や経年劣化(樹脂部分の変質・変色など)またはこれらに伴う不具合、および電池・電球などの消耗品の損傷や故障。

⑥商品又は部品の材料特性に伴う現象(例えば、木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、節抜け、樹液のにじみ出しなど)。

⑦自然現象や住環境に起因する結露などに起因する不具合(例えば、結露による凍結、サビ、カビ発生など)。

⑧環境が特に悪い地域又は場所に取り付けられたことに起因する腐食及び不具合(例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵・煤煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車や給湯器などの排気ガスが付着して起る腐食や塗装はく離、異常な高温・低温・多湿による不具合、軟弱地盤による沈下や、倒壊など)。

⑨天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など)により商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。

⑩実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。

⑪犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、またはつるや根などの植物の害、またはそれに関する不具合。

⑫所有者様や第三者による不当な修理や改造(必要部品の取り外し含む)に起因する不具合。

⑬本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。

⑭犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合および盗難。

※本書は、当社の商品に関し、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。

※保証期間中に故障・損傷などの不具合が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店に修理を依頼してください。当社支店・営業所、LIXIL修理受付センターにてもご相談を承ります。

会社や商品についての情報の確認は、LIXILオフィシャルサイトまで

<http://www.lixil.co.jp/>

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00(祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎0120-126-001 FAX.03-3638-8447

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00(祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎0120-4134-33 FAX.☎0120-4134-36

<http://www.lixil.co.jp/support/>

※当社は、当社商品のユーザー様及び流通業者様等の皆様の個人情報を商品納入や商品保証書を通じて取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスその他の目的のために利用致します。当社の個人情報の取り扱いについて詳しくは当社ホームページの「プライバシーポリシー」(<http://www.lixil.co.jp/privacy/>)をご覧ください。

取説コード

UZZ62

JZZ625083  
201212A\_1007